

【別紙様式】

更別村は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。							
事業名	社会生活関連事業者の換気システム設置応援事業 (更別村社会福祉法人施設整備事業)						
総事業費 (千円)	55,871千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	53,000千円				
事業概要	①目的 新型コロナウイルス感染症における感染対策を強化するため、機能低下が見られる一定年数を経過した空調設備の更新を計画している事業者を対象に、その更新を図り、施設内の換気機能を充実させることで施設入所者や利用者における介護サービス利用環境への悪影響を回避する。 ②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金：1 事業者 × 53,000千円 = 53,000千円 (53,000千円の内訳) <table><tr><td>・空調機器購入費</td><td>26,850千円</td></tr><tr><td>・工事費</td><td>26,150千円</td></tr></table> ③交付対象 1) 交付対象者 更別村社会福祉法人施設整備事業（介護サービス事業者における空調設備整備支援事業）を実施する者 (社会福祉法人博愛会) 1 者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 一定年数を経過し、機能の低下により使用に堪えなくなった空調設備を利用しつづけることは、温度や湿度管理に支障をきたすことが危惧され、施設内における介護サービス利用者や職員の健康管理の面で悪影響を及ぼすことから、機能低下による空調設備整備支援事業の唯一の実施主体である社会福祉法人博愛会を交付対象者として、補助金を交付する。 ④期待される効果 新型コロナウイルス感染症の影響下においても、施設内の空気の循環を行えることができるようになる等、健康管理の面から、更別村民への地域に根差した安心・安全な地域密着型介護サービスが維持され、その生活の安定が確保される。			・空調機器購入費	26,850千円	・工事費	26,150千円
・空調機器購入費	26,850千円						
・工事費	26,150千円						
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	社会福祉法人博愛会による介護事業所「コムニの里さらべつ」は平成20年8月に更別村内に開設して以来、地域密着型介護老人福祉施設（小規模特養）を始めとした地域密着型介護サービスを提供していますが、空調設備の機能低下により、室温管理に支障をきたしており、このままでは、事業の継続が困難な状況に陥っている。 社会福祉法人博愛会を交付対象者として補助金を交付し、地域密着型介護サービス事業の継続を支援する本事業は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けている地域経済の支援を通じた地方創生に資する事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。						